

千曲市農地等利用最適化推進施策に関する  
意見書

令和4年12月

千曲市農業委員会

貴職におかれましては、農業委員会の活動に多大なご理解、ご協力を賜り、また農業振興に対するご配慮をいただいておりますことに感謝申し上げます。

我々農業者を取り巻く環境は、農業従事者の減少、高齢化や後継者の確保に係る地域の担い手・新規就農者の不足、耕作放棄地の増加、有害鳥獣による農作物への被害、異常気象に伴う農作物への悪影響等、さらに世界情勢の変化による農業資材や肥料・エネルギー資源の価格高騰等、非常に厳しい状況にあり早急な対応が必要となっております。

また、市・農業委員会や関係する機関など地域が一体となって取り組む意向の把握や、話し合い活動を通じ地域農業における担い手・農業の将来の在り方などを明確化し、人・農地プラン実質の達成には、農地の利用集積・集約化を推進していく取り組みが大切です。

当農業委員会では、農地に関する相談や農地パトロールなどの日ごろからの活動を通じ、農業者の声を幅広く聴き、農業行政へ活かしてもらうなどの橋渡し役も担っております。

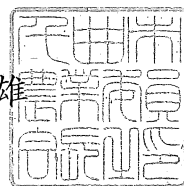
つきましては、千曲市の基幹産業の一つである農業が、魅力ある産業として維持・発展を遂げていくことができるよう、環境整備を図るとともに、効果的で持続可能な力強い農業を育てるための施策について農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定により、意見書を提出いたします。

令和4年12月19日

千曲市長 小川修一様

千曲市農業委員会  
会長 保木野

幸雄



## 千曲市農地等利用最適化推進施策に関する意見書

### 1 担い手への農地利用の集積・集約化について

- (1) 農業関係者に対し農地中間管理事業や、農業経営基盤強化促進法による利用権設定の活用、多面的機能支払交付金制度等の内容について周知を図り、活用を推進されたい。
- (2) 農業経営の規模の拡大を図るためには、耕作の事業に供される農地等の集団化を図り効率的に耕作ができるようにする必要がある。マンパワーを拡充し、関係する機関や地元の農業委員及び推進委員、農業者による人・農地プランの見直しに向けた話合いの場を設定し、農地中間管理機構の活用を強化すると共に、機構の重点区域指定による基盤整備事業を活用した用排水路等、農業用施設の整備及び修繕・水利の確保等を考慮して、担い手への集積・集約化が図られるよう推進されたい。
- (3) 「人・農地プラン地域計画」(目標地図)は、人と農地を結びつける地図であり多くの農業者の参画が必要であることから、地域に根ざした計画となるよう目標地図の素案の取り組みへの支援を講じられたい。

### 2 耕作放棄地の発生防止・解消について

- (1) 大胆な土地利用の変更(改植や土壌改良等)に対する補助制度や耕作放棄地を再生利用するための補助制度のさらなる充実、各地域の実情に合った土地の利用が容易に実現するような体制づくりの支援や施策を講じられたい。
- (2) 遊休農地対策は、大きな課題として農業委員会でも解消対策に資するため、市内全農地の調査に取り組んでいるが、現在ワイン用ブドウ栽培による荒廃農地の再生への取り組みが進められている。引続き遊休農地の活用を図るため、ぶどう生産から、ワインの生産・販売までを拡充した更なる振興を進められたい。

- (3) 農地の基盤整備事業の拡大に向けた予算拡充と、専門性の高い技術職員の確保・人材育成の実施を講じられたい。

### 3 新規参入の促進について

- (1) 当市農業の特徴や長所・支援策を市内外へ情報発信し、新規参入する者が地域に定着出来る施策を講じられたい。
- (2) 農業高校の生徒や研修生との交流の場を設け、就農意欲の向上に繋がる体制の構築を図られたい。
- (3) 当市の農業を維持するためには、農業後継者の確保や新たな担い手の確保が重要である。農業次世代人材投資資金の交付対象の就農者が安定的に定着するため、今後も経営確立に向けた巡回等を通じ、技術的指導や相談など様々な支援を駆使し、継続的な強化を図られたい。

### 4 農業振興施策について

- (1) 中山間地における有害鳥獣対策が急務なため、防護柵の増設・強化に積極的に取り組んでいただくとともに、維持管理に対する継続的な支援を行うとともに、捕獲等の担い手の確保・技術向上に向けた対策等についても支援されたい。
- (2) 当市農業の特徴である果樹・花卉においての中心的担い手の確保や販売環境の改善について支援されたい。
- (3) 担い手の高齢化が進み労働力不足が深刻になる中、ロボット化や情報通信技術を活用して、省力化・高品質生産等を実現することが可能なスマート農業を推進する上での取組みと、今後の展開方向や補助金等の対策を講じられたい。
- (4) アグリサポーターについて、人手の最も必要となる繁忙期に十分な人員の確保

を図られたい。また、人員を確保するために労働条件の改善、交通費の支給等の支援策を講じられたい。

(5) 中山間地においては、農業者の高齢化や担い手不足が深刻な状況にあり、耕作放棄地が増加し今後急速な衰退が危惧される。このため中山間地の特色を生かした「移住・定住の促進」、「農産物の普及促進」などの対策を講じられたい。

(6) 新型コロナウイルスの感染拡大や異常気象により、影響を受けている農業者が営農を止めて、地域農業が衰退することがないよう対策を講じられたい。

